

災害の型	災害の程度	当日の作業	対象機械	経験年数
資材の転倒	女子中学生・重傷	鋼矢板の打込み	バイブロハンマ	
発生状況			要因	
<p>護岸工事での鋼矢板打込み作業。新たな1本を既打設の鋼矢板のセクションに30cmほど差し入れたが岩石に突き当たった。少し位置をずらし、バイブロに噛まそうとしたところ、バイブロで鋼矢板を前方に押ししまい。台付ワイヤがフックから外れて倒れた。</p> <p>自転車で通りかかった女子中学生に当り、路上に叩きつけられて骨盤などを骨折した。</p>			<p>① 鋼矢板には穴をあけて台付ワイヤを通しシャックルで留めてあった。それがフックのストッパも効かずに外れてしまったのは原因不明だが、ワイヤをたわませすぎたとも考えられる。</p> <p>② 作業員が鋼矢板を垂直に支えなかった。</p> <p>③ オペレータの操作ミス。</p> <p>④ 鋼矢板の自立前は通行を制限することになっていたのにガードマンが通してしまった。</p>	
対策	<p>① 玉掛器具の点検と確認。</p> <p>② 吊込時には作業エリアに通行人、車等はいれない。</p>			